

# 令和7年度 外務省当初予算(ODA)の概要

## I. 令和7年度外務省当初予算(ODA)

(単位:億円)

	令和6年度			令和7年度		
	当初	対前年度		当初	対前年度	
		増▲減額	増▲減率		増▲減額	増▲減率
政府全体	5,650	▲60	-1.0%	5,664	14	0.2%
うち外務省所管	4,383	▲46	-1.0%	4,380	▲3	-0.1%
無償資金協力	1,562	▲72	-4.4%	1,514	▲48	-3.0%
JICA運営費交付金等	1,481	▲37	-2.5%	1,484	3	0.2%
分担金・拠出金	540	27	5.2%	538	▲2	-0.4%
援助活動支援等	800	37	4.8%	844	44	5.6%

(注)四捨五入の関係上、合計等に不一致あり。

## (参考) 令和6年度補正予算におけるODA予算

(単位:億円)

	令和6年度 補正追加額
政府全体	2,467
うち外務省所管	1,629
人々の生活や日本企業を守るための施策	807
国際社会の平和と安定の確保のための施策	965
地球規模課題の解決に貢献するための施策	368
外交・領事実施体制の抜本的強化と在留邦人保護のための施策	71
うち財務省所管	566
うち文部科学省所管	5
うち厚生労働省所管	258
うち農林水産省所管	7
うち環境省所管	2

※

※ 一部金額に重複があるため、合計額と合致しない。

## II. 令和7年度外務省当初予算(ODA)の形態別概要

- 無償資金協力 1,514億円 (▲48億円、▲3.0%)
- JICA運営費交付金等 1,484億円 (+3億円、+0.2%)
- 「自由で開かれたインド太平洋」の実現や経済安全保障の推進等に必要予算を計上。
- 限られたリソースの中で最大限の効果を得られるよう、民間資金のより積極的な導入など、時代に即した国際協力の新しい仕組みの実践を図る。
- ODA分担金・拠出金 538億円 (▲2億円、▲0.4%)
- 分担金及び義務的拠出金(総額405億円(+101億円、+33.3%))については、国際的な義務を誠実に履行。
- 任意拠出金(総額133億円(▲103億円、▲43.7%))については、マルチ外交や国際機関との関係に鑑み、真に必要な最低限の予算を計上。
- 援助活動支援等 844億円 (+44億円、+5.6%)
- 在外公館における経費 等

(注)令和7年度は政府予算案